

市長



まちづくりは
皆さんとの対話から

ぐるっと in 甲賀

第6回



▲甲賀町特産加工グループの皆さんと

甲賀観光センター 甲賀町特産加工グループ6団体連絡会

甲賀観光センターは甲賀創健館内にあり、甲賀町の特産品などを展示販売されています。

センターで販売されている特産品を見学後、同センターへ出荷されている特産加工グループの皆さんと懇談しました。甲賀町では、神みそ加工グループ、愛林クラブ女性部、小佐治もち工房、小佐治のびのびグループ、櫛野生活改善グループ、商工会女性部の6つの団体が活動されています。懇談会では、それぞれの特産品を試食しながら、「若い方にグループに入って欲しい」「加工施設がないのが悩み」など日頃の苦労話を直接お聞きしました。



▲特産品を試食しながらの懇談



▲甲賀観光センターで特産品などを見学

高間みずべ公園

油日岳のふもとにある高間みずべ公園では、山と川の自然の中で、バーベキューやキャンプを楽しむことができます。

ウォータースライダーを繰り返し滑る子どもたちに声をかけたり、バーベキューを楽しみに地元から訪れた家族連れや若者たちから施設の感想などを伺ったりしました。



▲ウォータースライダーは子どもたちに大人気

大原ダム

大原ダムは、野洲川の支流、杣川の源流近くに豊富な水をたたえているダムで、昭和38年に竣工しました。農業用水用として建設され、甲賀地域が近江米の産地であるのもこのダムのおかげと言えます。

同ダムは築40年以上が経過、老朽化が進んでいます。改修要望も出しており、管理担当者から現場で説明を受けました。



▲大原ダムの現状を確認

クリーンセンター滋賀

昨年4月から甲賀町神地先で着工しているクリーンセンター滋賀を視察し、県環境事業公社の職員から工事の状況などについて説明を受けました。

同施設は県の産業廃棄物最終処分場として整備が進められているもので、現在の工事進捗率は約25%、平成19年度中に供用が開始される予定です。

汚水処理の方法や遮水シートは安全・安心な処分場に最も重要なものであり、間近に工事状況を確認しました。



▲着々と工事が進むクリーンセンター滋賀



▲公社の職員から説明を受ける



▷市長までそうめんが流れない？

高嶺郷づくり委員会 子ども会交流

高嶺郷づくり委員会と子ども会で育ててこられたひまわり畑を訪問しました。ひまわりの栽培は今年で5年目となり、約20アールの休耕田を利用して5月末に委員会と子ども会で種をまき、丹精こめて世話をされてきました。真夏の日差しを浴びて鮮やかに咲き誇る光景に夏を感じました。

その後、集会所で皆さんと一緒にそうめんとおにぎりの昼食を楽しみました。流しそうめんの竹の台は手作りで長さ約8.5メートルの本格的なもので、子どもたちからは歓声があがっていました。高嶺区の小学生はわずか7人ですが、「ひまわりのように、夏の暑さに負けずまっすぐに成長してください。」と子どもたちを激励しました。



▲昼食後に高嶺の皆さんと歓談



▲満開のひまわり畑で高嶺の子どもたちと

今年度の市長ぐるっとトークが始まりました。8月25日(金)には甲賀町を訪問しました。市長ぐるっとトークは、市の未来を市民の皆さんと築いていくため、市長が市民活動の場を直接訪れ、皆さんとふれあいながら生の声を聞かせていただくこうと、昨年度から実施しています。